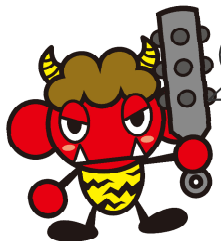


らぶらぶライブラリー-2

LOVE LOVE LIBRARY



としょかんにある
本で『節分』のお

かしま しょうがっこう としょかん はっこう
鹿島小学校図書館 発行

ついこの間2010年が始まったように
思いましたが、1月が終わり、もう2月です
ね。月日がたつのは早いものです。

2月になると、あちこちで『鬼』の顔を見かけますね。1年で
1番『鬼』の顔を見る時期ではないでしょうか。これは、
『節分』という行事が近いからなのですが…

『節分』について少しお勉強してみましょう(^v^)

『日本の年中行事1月・2月』より



「鬼は～外、福は～内」



『節分行事』は、鬼の格好をした人に豆
投げつけて追い払う、という儀式が一般的の
ようです。鬼は『わざわい』をもたらず存在
と考えられているので「福は内、鬼は外」

と言うそうです。けれども、日本で昔から伝わる『鬼』の
中には良い鬼もいることから、「福は内、鬼も内」と言う
ところもあるそうです。



※図書館には鬼の本もあります。ぜひ読んでみてください☆

6年生の3学期の貸出しについて

3学期となり、6年生が小学校で本を借りること
ができる期間も残り少なくなってきました。

『よやく券』や『3さつけん』を有効に使って、
楽しい読書ライフをおくってくださいね☆

6年生最終貸出日

貸出期間は
1週間です☆



豆は『福豆』と呼ばれるいった豆を使われることが
多く、自分の年の数か、年よりひとつ多い数の豆を
食べると健康に過ごせると言われています。



大阪を中心とした節分行事に、『巻きずしのまるかぶり』がありま
す。その年の『恵方(年神様がいてされる方向)』を向いてかぶり
つき、無言で食べるとその1年間はよいことがあるというのです。
包丁を入れると縁が切れるから、という理由で『まるかぶり』をする